

創造・誇り・愛！ 輝く七中 きらめけ生徒！！

立川市立立川第七中学校

校長 水越伸朗

学校だより

第7号

令和7年11月19日



七中 HP URL



# どちらのき

〒190-0034 東京都立川市西砂町 6-28-3

TEL (042) 531-0511 FAX (042) 531-6103

## 文化の秋

校長 水越伸朗

10月30日、たましん RISURU ホールを会場に合唱コンクールを行いました。ご参観いただいた保護者の皆様から、たくさん励ましと感謝の言葉をいただきました。ありがとうございます。また、いくつかのご意見もいただいております。今後の参考にさせていただきたいと思います。

今年の合唱コンクールのスローガンは「一致団響（いっちだんきょう）」でした。見てわかるように、集団が一つにまとまるなどを指す「一致団結」の最後の一文字を「響」に置き換えたスローガンとなっています。ですから、このスローガンには「クラスがひとつにまとまって、素敵な歌声を響かせよう」という意味が込められているのだと思います。当日は、このスローガンの通りに、クラスがまとまって夢に向かって素敵なハーモニーを響かせてくれました。七中の伝統である合唱が、ホールいっぱいに響く合唱コンクールとなりました。そして、何より良かったのは、終わった後の各自の振り返りにおいて、クラスのまとまりや自分が一生懸命取り組んだことに、満足感や充実感が感じられたことです。このような思いが心を充実させていくのだと思いました。ここにも、七中生の素直さが表れていると思います。

さて、合唱もそうですが、「文化の秋」「芸術の秋」「読書の秋」など、秋は様々なことに取り組むのに適した季節と言われています。その「文化の秋」にふさわしく、「立川市中学生の主張大会」をはじめ、「薬物乱用防止ポスター」「薬物乱用防止標語」「人権作文」「税の標語」等で、七中生が上位の賞に選ばれました。詳しくは裏面に紹介してあります。

このように多くの七中生が活躍できるのは、受賞した皆さんひとりひとりの努力や力があるのはもちろんですが、学校全体の雰囲気や力もあると思います。それは、「主張作文」や「人権作文」、「税の標語」など、学年、学校で応募するものに対して、真面目に真剣に取り組んでいることからもわかります。今回紹介した皆さんの中にも地域の活動や習い事、部活動で活躍している子どもたちもたくさんいます。これからも、多くの場面、様々な分野で活躍できる七中の雰囲気を大切にして、お互いを高めていってもらいたいと思います。（朝礼での講話の一部です。）

## インフルエンザが流行しています

全国的にインフルエンザが流行しています。七中では、現在1クラスが学級閉鎖となっています。市内でも、インフルエンザによる学級閉鎖・学年閉鎖の措置をとる学校が増えてきました。感染防止のためにも、手洗い、うがい、咳工チケット、マスクの着用等の対策をお願いします。また、発熱、咳等の症状が見られる時は、無理して登校せず、早めに受診する等の対応をお願いします。